

運営事業計画書（令和4年度）

1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
ゴムバンド体操教室	骨格の歪みによっておこる症状の理解と、自分でできるゴムバンド体操で背骨や骨盤の歪みを整える方法を学ぶ。	2	4	地域住民	3,000	6,000	0	0	3,000
				20					
				300					
ホームベーカリーで作るお手軽肉まん	肉まんの生地をホームベーカリーでこねて発酵させる。家庭でできる簡単・美味しい肉まんの作り方を学ぶ。当館スタッフが講師を務める人気企画。コロナ禍で、どう「食講座」を開催できるかの工夫が必要だ。	1	3	地域住民	5,000	8,000	0	0	5,000
				8					
				1,000					
もちもちおやき信州風	北海道ではあまり家庭ですることの少ない信州風おやきを、フライパンで焼いてお手軽に作る。当館スタッフが講師を務める新企画。コロナ禍で、どう「食講座」を開催できるかの工夫が必要だ。	1	3	地域住民	5,000	8,000	0	0	5,000
				8					
				1,000					
折り紙講座	誰もが知っている基本の折り紙から新作折り紙まで、簡単な折り方でできる楽しい折り紙講座。講師は当館図書室のスタッフが務める。	1	2	小学生	3,000	5,000	0	0	3,000
				10					
				500					
アクセサリー講座	キラキラした楽しい講座から遠ざかっていた丸2年間だった。一時そのことを忘れて没頭できるようなアクセサリー講座を企画中。	1	2	地域住民	8,000	10,000	0	5,000	3,000
				10					
				1,000					
冬休みゆび編み講座	道具を使わずに指だけで作品を作る。講師を当館スタッフ3人が務めることで、きめ細かく教えることができる。できた作品は、冬休みの自由研究にもなる。余った毛糸を持ち帰って好きなものを作るのも、楽しみの一つ。	1	2	子ども	6,000	12,000	0	0	6,000
				12					
				1,000					
包丁研ぎ講座	「毎日使う包丁の手入れを自分でできるようになる。」を目的に、リサイクルプラザとの共催で令和3年度に行い好評を得た。令和4年度は10月の実施(3部構成:1回5人・1.5時間)が決定している。	1	4.5	地域住民	0	0	0	0	0
				15					
				無料					

運営事業計画書（令和4年度）

1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
ウチダ先生と「やってみよう！フィンガーペインティング！」	広いホールを使って距離を保ちながら、子どもも付き添いの保護者も心から解放される環境で、家でやるのは難しいフィンガーペイントを心から楽しんでほしい。コロナ禍の2年間子ども向けアート講座ができなかったのが、ぜひ実現したい。	2	3	幼児～小学生	15,000	24,000	0	10,000	5,000
				30					
				800					
ウチダ先生と工作講座	干支の羽子板や節分の鬼の面など、ウチダ先生ならではの切り口で楽しく工作する。	2	3	幼児～小学生	10,000	16,000	0	10,000	0
				20					
				800					
ウチダ先生とおもしろ美術鑑賞	対話型美術鑑賞の方法で、楽しく新しい「美術へのアプローチ」を教わる。美術館等での館外開催も検討中。	2	4	地域住民	10,000	10,000	0	10,000	0
				20					
				500					
タブレット講座	コロナ禍で一層普及が増えたタブレット端末。操作の基本と機能の多様性を教わり、新しいツールを楽しく使いこなそう。講師はNTTドコモ八軒店のスタッフ。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				10					
				無料					
高齢者に対する理解と支援の講座のフォローアップ講座	認知症サポーターや体験型ボランティアの講座の受講経験者に参加してほしい、もう一段ステップアップした講座。まちづくり講座の一環・介護予防センター八軒との共催。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				15					
				無料					
やまべエ体操普及員養成講座	西区考案の介護予防体操「エコロコやまべエ体操」を覚えて、自らの体力作りと、体操の普及を目的にした2回講座。まちづくり講座の一環・介護予防センター八軒との共催。公園などの屋外や、ウォーキングを合わせた開催ができないか検討中。	1	4	地域住民	0	0	0	0	0
				15					
				無料					
健康関連講座	令和4年3月に西保健センターとの共催で「健康づくり栄養講座」を行い参加者の好評をいただいた。令和4年度も同様に、健康に因んだ講座の共催を検討している。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				20					
				無料					

運営事業計画書（令和4年度）

2 地域住民の交流等を目的とした事業について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
はちけんはあとフェスタ	毎年4/29に行う「春のはあとフェスタ」は新型コロナウイルス感染防止の為中止を決定。「秋のはあとフェスタ」は飲食などの模擬店を行わずに「健康」をテーマにした測定や医療・お薬相談をメインに行いたい。例年協力いただいている介護予防センター八軒と相談を重ねながら、実現できる方法を検討していきたい。	1	3	地域住民	5,000	0	0	0	5,000
				100					
				無料					
サロン・ド・ハッチ	毎月第2金曜日に「うたの会」「リズム体操」「布ぞりの会」「お茶とおしゃべりの会」「子育てサロン」などを行う、多世代交流サロン。コロナ禍で丸2年開催できずにいるが、「うたの会」に代わるミニコンサート形式で現在検討中。最初に行うコンサートには、「西区区政50周年記念」の冠を付けて行いたい。	2	2	地域住民	20,000	0	0	15,000	5,000
				100					
				無料					
はちけん ハンドメイドマーケット	手作り品に限定したフリーマーケット。過去3回開催できずにいるが、地区センターを利用のサークルや手作り作家・地域からの一般募集で、20店舗ほどは揃えられたらと思っている。感染状況を見極めながら、開催を検討していきたい。	1	3	地域住民	10,000	20,000	0	0	10,000
				出展料1,000					
パトカーリング大会	冬の運動不足を解消し、年齢に関係なく楽しめる、手ぶらで参加できるパトカーリングを体験してもらいたいという目的で開催。福祉のまち推進センター・パトカーリングクラブとの共催。感染状況を見極めながら、開催を検討していきたい。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				30					
				無料					
はちけんみんなのひろば	アトリウムの壁やパネルを利用して、季節などをテーマに年に数回行う予定。コロナ禍においても来館者が自由に参加できて、張り出されたメッセージを読む楽しみもある。地区センターを訪れる人々を巻き込んだワークショップ的交流事業としてこの2年で定着している。	5	各 1ヶ月程度	来館者	20,000	0	0	0	20,000
				無料					
図書室 ぬいぐるみのお泊り会	子ども達のぬいぐるみを預かって、ぬいぐるみが夜の図書室を体験する様子など写真に撮る。当館では初めての試みだが他館ではとても人気の企画なので、チャレンジしてみたい。	1		子ども	0	0	0	0	0
				無料					

運営事業計画書（令和4年度）

3 地域の憩いの場づくり施設活用事業（無料）について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	その他
卓球	卓球を通じて地域の人との交流を促進し、健康で生き生きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	10	30	従来は月曜日夜間（ホール半面）・金曜日の午後（ホール全面）で実施していた。6月以降、曜日変更も含めて月1回からのスタートを検討。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
バドミントン	バドミントンを通じて地域の人との交流を促進し、健康で生き生きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	10	30	従来は月曜日夜間（ホール半面）で実施していた。6月以降、曜日変更も含めて月1回からのスタートを検討。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
親子・子ども	ホールの広いスペースを使って、親子や子ども同士で自由に遊んでもらう。以前より参加者には毎回氏名と連絡先を書いてもらっている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	10	30	従来は毎週日曜日午前・午後で実施していた。6月以降、曜日変更も含めて月1回からのスタートを検討。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
リフレッシュ運動教室	65歳以上を対象に、介護予防普及啓発とセルフケアの推奨を目的とした運動教室。初回と最終回に体力測定を行って、継続した運動の大切さを実感してもらう。感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。介護予防センター八軒との共催。	24	48	上期は5～8月に、下期は9～12月に、各12回行う予定。ホール全面を利用して30～40名の参加を予定。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
アトリウム展示	地域住民・利用サークル・連合町内会・福祉のまち推進センター・学校・各種団体などに、地区センターの施設を作品展示や活動広報に活用してもらう。コロナ禍で活動自粛が多い中、地域の活性化につながる事業になればと考えている。	4	各 1ヶ月程度	アトリウムの壁やパネルを使った展示、吹き抜けを利用した作品展示などを予定。

※平成30～令和4年度の計画を各年度ごとにご記入ください。

※各事業については、管理業務仕様書「3 事業の計画及び実施に関する業務」を参照してください。

※表の枠が不足する場合は、ページを追加してご記入ください。

管理に係る収支計画書(様式5-1 令和4年度)

はちけん地区センター

単位:千円

	科目	指定管理業務			自主事業			計
		管理費	事業費	小計			小計	
収入	指定管理費			26,715				26,715
	利用料金収入			7,516				7,516
	その他収入			200			0	200
	収入計			34,431	0	0	0	34,431
支出	人件費		20,481	20,481			0	20,481
	旅費・交通費		72	72			0	72
	光熱水費		3,600	3,600			0	3,600
	通信運搬費		300	300			0	300
	租税公課		2,000	2,000			0	2,000
	広告宣伝費		26	26			0	26
	保険料		55	55			0	55
	賃借料		300	300			0	300
	修繕費		165	165			0	165
	消耗品費		400	400			0	400
	備品費		66	66			0	66
	印刷製本費		245	245			0	245
	諸謝金		35	35			0	35
	委託費		2,236	2,236			0	2,236
	支払手数料		10	10			0	10
	行事費		40	40			0	40
	教材費		300	300			0	300
法人経費	4,050		4,050			0	4,050	
支出計	4,050	30,331	34,381	0	0	0	34,381	
利益等	収支			50	0	0	0	50
	自主事業による利益還元						0	0
	法人税等							50
	当期純利益							0

- ※ それぞれの項欄について、必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 税込みで記載してください(以下、様式5-2から5-4まで同じ)。
- ※ 「利益還元」の項には、自主事業による利益のうち還元額を記載してください。
- ※ 様式5-2から5-4までにより積算内容を記載してください。

収支計画書の積算根拠(収入)(様式5-2)

1.利用料金収入

単位:千円

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数 (見込み)	収入額 (見込み)	算出根拠等 (料金設定、利用回数設定についての考え方等)
ホール (全面)	午前	9,200	60	552	
	午後	11,500	102	1,173	※令和1年度を参考の上、時間貸しを増やして算出
	夜間	13,800	55	759	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	27,600	6	166	
	昼食	1,840	15	28	
	夕食	1,840	12	22	
	延長	2,760	5	14	
	時間貸し	2,760	110	304	
	計		365	3018	
ホール (半面)	午前	3,500	280	980	
	午後	4,300	120	516	※令和1年度を参考の上、時間貸しを増やして算出
	夜間	5,200	105	546	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	10,400	3	31	
	昼食	690	15	10	
	夕食	690	12	8	
	延長	1,040	50	52	
	時間貸し	1,040	300	312	
	計		885	2455	
集会室A	午前	700	170	119	
	午後	850	150	128	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,000	50	50	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	0	0	
	昼食	130	30	4	
	夕食	130	10	1	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	150	30	
	計		560	332	
集会室B	午前	700	164	115	
	午後	850	132	112	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,000	100	100	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	72	9	
	夕食	130	0	0	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	100	20	
	計		569	358	
集会室AB	午前	1,000	180	180	
	午後	1,200	200	240	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,500	180	270	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	3,000	2	6	
	昼食	200	0	0	
	夕食	200	0	0	
	延長	300	0	0	
	時間貸し	300	50	15	
	計		612	711	
集会室C	午前	700	350	245	
	午後	850	240	204	※令和1年度を参考の上、時間貸しを増やして算出
	夜間	1,000	143	143	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	40	5	
	夕食	130	9	1	
	延長	200	10	2	
	時間貸し	200	200	40	
	計		993	642	
合計				7,516	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 税込で記載してください。

※ 続き部屋の場合は、分けて貸した場合、分けずに貸した場合の両方の区分を設けて記載してください。

2.その他の収入

単位:千円

項目	事業名	収入額 (見込み)	摘要
指定管理 業務	自主企画講座収入	99	計画している参加費有料の講座の、定員に達した場合の合計金額
	地域交流事業収入	20	ハンドメイドマーケット
	雑収入	81	コピー・印刷サービス・古紙回収
	指定管理業務収入計	200	
自主事業			
	自主事業収入計	0	
合計		200	

※ 項目毎に、事業単位で記載してください。

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、「摘要」欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

収支計算書の積算根拠(支出・物件費)(様式5-4)

単位:千円

1 指定管理業務

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		72	会議費・旅費交通費・教育研修費
光熱水費		3,600	電気・ガス・水道
通信運搬費		300	電話・プロバイダ・各種送料・どさんこシステム保守管理料
租税公課		2,000	預金利息国税・消費税
広告宣伝費		26	チラシ折込代
保険料		55	施設賠償保険料・行事保険料
賃借料		300	印刷機・カラー複合機・AED
修繕費		165	施設及び備品修繕
消耗品費		400	事務用品・消耗品費・廃棄物処理費
備品費		66	備品・減価償却費
印刷製本費		245	カラー複合機プリント代
諸謝金		35	講座講師料
委託費		2,236	機械警備・電気保守・エレベーター・消防設備・舞台装置・ボイラー・自動ドア・除排雪・定期清掃・建築法定点検・HP制作利用料
支払手数料		10	銀行振込手数料・代引き手数料
行事費		40	フェスタ等のイベント
教材費		300	図書室新聞雑誌・講座教材費
行政財産目的外使用料		0	
法人経費	4,050		法人管理費
計	4,050	9,850	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 ※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。